# 大正の鬼才 河野 通

新発見作品を中心に



## 

主催:渋谷区立松濤美術館、読売新聞東京本社、美術館連絡協議会 協賛:ライオン、清水建設、大日本印刷、三菱商事

入館料:一般300円(240円)、小中学生100円(80円)※()内は10名以上の団体料金、50歳以上の方および障害者(付添1名を含む)の方は無料、毎週土曜日は小中学生無料

講演会 | 「絵空事師・河野通勢―その挿絵と装幀」 6月21日(土)午後2時~ 講師:岩切信一郎(東京文化短期大学教授) 「河野通勢、線の芸術―長野そして草土社時代を中心に」 7月5日(土)午後2時~ 講師:山村仁志(舟中市美術館副館長補佐兼学芸番長)

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL:03-3465-9421

·JR渋谷駅下車徒歩15分 ·京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分

作品:《聖ヨハネ》1918(大正7)年頃 油彩/キャンバス 91.0×65.3













河野通勢(1895-1950)は、岸田劉生と相思相愛で草土社の同人になった画家です。彼らのはじめ ての邂逅は、1915(大正4)年。代々木の切通しを描いていた劉生は、長野から来た二十歳そこそこの 青年が携えてきた作品群をみて驚嘆しました。

ルネッサンスに回帰するような彼の表現は、数多い大正の個性派のなかでも、ひときわ異彩を放って います。関根正二に与えた影響や白樺派との交流などでも近代美術の中でかかせない存在です。粘 りつくような写実描写に眼を奪われ、デューラーばりの雰囲気をたたえた作品によって印象づけられる ことが大きいのは事実ですが、さて、それが彼の実像かどうか。

近年になって、その驚愕した作品群が、震災や戦火に被災することなく、そっくり、保管されているの が発見されました。執拗に描いた初期風景画、聖書をもとにした宗教画などは圧巻です。さらには挿絵 や装幀の原画、関東大震災を描いた銅版画など、より如実に画家の生の姿をあらわにしています。

代表作である長野の裾花川を描いた一連の風景画は、ふしぎな聖性が宿る世界観をもっています が、そこに至る経過は必ずしも明らかではありませんでした。天才的と言われた描写力がどこから生ま れたのか。また、ハリストス正教の信者としての影響はどうであったのか。空想と聖性をはらんだその表 現は、近代の画家のなかで類例をみないものです。奇想にも似た想像力を発揮する、見れば見るほど 厄介な作品です。

本展は、作品や資料合わせて約350点を展示する、これまでにない規模で開かれる回顧展です。主 要作品を網羅したうえで、そこに至った作品の束―見つかった新発見の作品が大部分を占めます。 「不可思議なイマジネーションの力」と言われたその才能は、今回の作品によって謎解きができるのか、 あるいは一層混迷を深めるのか。その芸術性を、いまいちど読み直す絶好の機会であるとともに、いま までにないまったく新しい画家の姿を発見できるでしょう。





Kouno Michisei ● 〈裾花川の河柳〉 1915年 油彩 長野県信濃美術館蔵

## 大正の鬼才

新発見作品を中心に

### 講演会

「絵空事師・河野通勢―その挿絵と装幀」 6月21日(土)午後2時~

講師:岩切信一郎(東京文化短期大学教授)

「河野通勢、線の芸術―長野そして草土社時代を中心に」 7月5日(土)午後2時~

講師:山村仁志(府中市美術館副館長補佐兼学芸係長)

### 美術相談

6月14日(土)午後2時~4時 講師:大和屋巖(水彩画) 7月13日(日)午後2時~4時 講師:佐久間公憲(洋画)

### ギャラリートーク

6月7日(土)、6月25日(水)、7月11日(金)午後2時~ 当館学芸員が会場をご案内します。

### 美術映画会

6月28日(土)午後2時~

「レオナルド・ダ・ヴィンチ―永遠の微笑み」「レンプラント―光と影の自画像」 7月19日(土)午後2時~

「ルーベンス―ネロの愛したルーベンス」「ブリューゲル―風景画にひそむ寓意」 | 次回予告 | 8月5日~9月21日 生誕100年記念 大道あや展

### THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL:03-3465-9421 FAX:03-3460-6366 http://www.city.shibuya.tokyo.jp/

- ② (三人の乞食) 1916年 油彩 長野県信濃美術館蔵 ③ 〈『項羽と劉邦』(長与善郎著)挿絵「項羽虞姫の首を刀にてたたく」〉
- 1921年 墨·筆
- 《マグダラのマリヤ肖像》 1920年 水彩
- 6 《キリスト誕生礼拝の図》 1916年 油彩 (財)清春白樺美術館蔵
- ⊙ 《好子像》 1916年 油彩 東京国立近代美術館蔵
- ◎ 〈代々木風景》 1914年 インク・ペン
- ❸ 《荷を背負う》 1915年 コンテ
- ②《竹林之七妍》 1923年 油彩 東京都現代美術館蔵
- スケッチ帖及び日記
- ※本展期間中に一部展示替えがございます。詳細はお問い合わせください。

·JR渋谷駅下車徒歩15分

・京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分

